



第二回 日米社会学史茶話会のご案内

- ・日 時 : 2015年4月26日(日)、13:00～
- ・会 場 : 成城大学(詳細は研究会 ml にてお知らせします)
- ・講 演 :
金子良事(法政大学大原社会問題研究所 研究員)
「1910-20年代の社会政策と社会調査(仮)」
- ・話題提供:
川野英二(大阪市立大学文学研究科社会学教室 教員)
「戦前の大阪市調査～戦後のスラム調査における調査方法について(仮)」

◆日米社会学史茶話会とは

社会学者たちはどのような——もつともなあるいは偶然的な——事情によって現在のような仕事をするようになったのか。この問いを

- 特に20世紀北米における社会学の展開との関わりにおいて
- 「社会調査とそれに必要だったもの(組織・制度、技術、理論・学説など)」を中心主題に据えて

検討するための調査従事者と学史研究者との交流の場として設立した研究会です。

◆参加申込について

研究会紹介ページをご覧ください。<http://socio-logic.jp/sociology/history/>

◆主催者

北田暁大(東京大学大学院情報学環教員)、酒井泰斗(ルーマン・フォーラム)



第二回 日米社会学史茶話会のご案内

- ・日 時 : 2015年4月26日(日)、13:00～
- ・会 場 : 成城大学(詳細は研究会 ml にてお知らせします)
- ・講 演 :
金子良事(法政大学大原社会問題研究所 研究員)
「1910-20年代の社会政策と社会調査(仮)」
- ・話題提供:
川野英二(大阪市立大学文学研究科社会学教室 教員)
「戦前の大阪市調査～戦後のスラム調査における調査方法について(仮)」

◆日米社会学史茶話会とは

社会学者たちはどのような——もつともなあるいは偶然的な——事情によって現在のような仕事をするようになったのか。この問いを

- 特に20世紀北米における社会学の展開との関わりにおいて
- 「社会調査とそれに必要だったもの(組織・制度、技術、理論・学説など)」を中心主題に据えて

検討するための調査従事者と学史研究者との交流の場として設立した研究会です。

◆参加申込について

研究会紹介ページをご覧ください。<http://socio-logic.jp/sociology/history/>

◆主催者

北田暁大(東京大学大学院情報学環教員)、酒井泰斗(ルーマン・フォーラム)